

かわい昭成は取り組みます

1. もっと手取りを増やす

① 社会保険料の軽減

- ・中低所得者の社会保険料負担を軽減する新たな政策
- ・中小企業の賃上げを後押しする事業主負担の軽減策

② 電気代の引き下げ

- ・再エネ賦課金の徴収停止、将来的な廃止

③ 所得制限の完全撤廃

- ・障害児福祉や子育て支援などに係る所得制限撤廃

2. 自分の国は自分で守る

① 主権を守りぬく

② 国際情勢への対応を強化

③ 総合的な経済安全保障の強化

- ・食料安全保障の実現

④ 災害対応を強化

3. 人づくりこそ、国づくり

① 就職氷河期世代支援

② 若者支援

③ 子育て世代支援

- ・子育て・教育・科学技術予算を倍増

4. 正直な政治をつらぬく

① 抜本的な選挙制度改革

② 政治資金抜本改革

- ・企業団体献金の「受け手規制」

③ 令和の政治改革を断行

未来への責任

まじめに生きれば実を結ぶ

多くの人が「支援」がないと暮らすことができない社会はめざすところではありません。物価高に負けない賃上げ、給料の上がる社会が必要です。今までの延長線上に答えはありません。「新しい答え」をつくる。これからの課題解決に向けて政策提言に取り組んでまいります。次の世代に負担を残さないように、選択肢の多い社会となるように新しいしくみづくりに挑戦し続けます。皆さんの想い、声をお寄せください。共に新しい社会のカタチを創っていきましょう。

生活者・働く人の立場で日本の未来を考えて行動します

かわいの目指す3つの視点

- 1 ひと**
 - 子どもが健やかに育つ・育てられる環境の整備
 - こころ・からだ・あたま生きる力と基礎学力を身につける教育の推進
 - 健康でいつまでも生涯スポーツの推進と医療・介護など福祉施策の充実
- 2 しぐみ**
 - 働くことを軸とした社会を安定した雇用環境の確保と各種産業の活性化
 - すべての人に居場所と出番多様性を尊重した協働社会の構築
 - 地域のことは地域で決める情報公開と住民主体の地域自治の推進
- 3 まち**
 - 守り伝える滋賀の豊かな自然と文化・歴史遺産の保全と産業や観光への活用
 - つくるからつかうまでを考える新しいエネルギー社会の構築
 - 安全・機能的・コンパクト将来を見据えたまちづくりの推進

滋賀県議会での取り組み（2019年～2026年）

- 子ども医療費助成の拡充を提案し続け、高校生までの医療費助成の拡充につなげました。
- 滋賀県で産業振興に向け実証実験の推進に対する補助の拡充を実現しました。
- 介護、保育などの福祉職の賃上げのための環境を整えました。
- 通学路の安全対策を行いました。歩道整備や制限速度の変更、信号のタイミングの最適化などを実施しました。
- 「カスタマーハラスメント」について議会一般質問で初めて取り上げ、県の対策が前進しました。

大津市議会での取り組み（2011年～2018年）

- 3か所のごみ焼却施設を2か所にて再整備、ごみ焼却の廃熱を利用した発電の導入などを提案し実現しています。
- 子ども医療費助成の拡充、当時小3までの医療費助成を小6までになどなど、その他にも皆さんの声をいただきながら政策提案を行ってきました。詳しくはかわい昭成のホームページなどをご覧ください。

プロフィール

生年月日 1973年7月22日 趣味 読書 バレーボール
住所 大津市国分1丁目 好きな言葉 千里の道も一歩から
家族構成 妻、長男、長女 好きな食べ物 カレーライス

略歴

1997年 早稲田大学 卒業
1999年 早稲田大学大学院 修了
1999年～2018年 東レ株式会社 社員
2011年～2018年 大津市議会議員（2期）
2019年～2026年 滋賀県議会議員（2期）

現在

国民民主党滋賀県総支部連合会 代表
大津市消防団晴嵐分団 部長
滋賀県インディアカ協会 会長
滋賀県トライアスロン協会 副会長



X (Twitter)



Facebook



Website



かわい昭成
あきなり

国民民主党公認 連合滋賀 推薦